

学校・産業保健論

ナンバリング:N3-S2-K04

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	3	区分/単位	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

学校・産業の場において、教育や安全衛生に関わる法律・制度を基にした健康の維持・増進から疾病の早期発見・増悪防止、健康危機管理等について、対象者の発達課題・健康課題を捉えながら組織的に展開する保健活動を学修する。また支援を要する個人だけでなく家族全体の暮らしを捉える視点や、学校保健においては、学校医・スクールカウンセラーなど専門職や地区の関係者との連携、産業保健においても、産業医やメンタルヘルス担当者・行政等、多機関・多職種との連携の進め方も学修し養護教諭・保健師の役割を理解する。

・教育成果(アウトカム)

学校保健・産業保健の活動の場の特性に応じた保健活動の展開方法を学修することで、活動する意義および養護教諭・看護職の役割を理解できる。また、児童生徒・教職員、労働者の健康課題の解決に向けた多職種・関係機関との連携を学修することで、地域保健とのつながりを意識し、地域における切れ目ない支援を考えることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 学校保健、産業保健における健康課題を理解し、社会的要因と関係づけることができる。
2. 学校保健、産業保健における健康を支えるしくみを学び、個人、集団、組織を対象とした保健活動の展開方法を説明できる。
3. 学校保健、産業保健における健康課題を長期的な視点で捉える必要性を理解し、地域保健との連携を考察できる。
4. 学校保健、産業保健において、対象者を支援するために必要な多職種・関係機関を説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：マルチ4-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
2/2 火 2限	<p>【授業内容】学校保健における健康増進・予防活動のしくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健の目的を理解し、学校保健・安全に関する制度としくみを説明できる ・健康管理に関わる学内外の関係者や組織、機関の役割を説明できる ・健康管理に関わる活動と目的、その法的根拠を説明できる <p>【関連するSBO】1、2</p> <p>【事前学修：90分】2年生で履修した「地域・在宅看護学概論」の学校保健のしくみに関する内容を復習する。</p> <p>【事後学修：120分】学校保健における学校保健・安全の制度としくみ、健康診断、感染症予防、学校環境衛生の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授
2/2 火 3限	<p>【授業内容】学校保健における健康課題への活動展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で発生しやすい健康問題等について説明できる ・学校保健アセスメント、児童・生徒の支援のために必要な課題解決の方法や評価の展開方法について説明できる ・養護教諭の職務と役割および保健室の機能について説明できる ・特別な支援を必要とする児童・生徒の健康課題や支援方法について説明できる <p>【関連するSBO】2、4</p> <p>【事前学修：90分】2年生で履修した「地域・在宅看護学概論」の学校保健における健康課題および授業範囲の教科書の該当ページを熟読し、発達段階別にみる対象者の特徴と健康課題をまとめる</p> <p>【事後学修：120分】学校保健活動における、保健教育、保健管理、保健組織活動の要点についてまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授

2/2 火 4限	<p>【授業内容】産業保健の目的と産業保健活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業保健の目的と対象を説明できる ・産業保健における保健師の役割・機能を説明できる ・産業保健の制度とシステムについて説明できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4</p> <p>【事前学修：90分】授業範囲の教科書の該当ページを読み、日本における産業保健の歴史について予習を行う</p> <p>【事後学修：120分】産業保健に関する主な法令、産業保健における関係機関・社会資源、労働衛生管理についてまとめる</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
2/4 木 2限	<p>【授業内容】産業保健における健康課題への対策と支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業保健における健康課題と対策について説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：90分】最近1年以内のニュースから、日本の産業保健に関する健康課題を1つ選び、自分が興味・関心をもった課題について調べてくる</p> <p>【事後学修：120分】産業保健における健康課題への対策と保健師の支援を整理する</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
2/4 木 3限	<p>【授業内容】産業保健活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業保健における看護活動(個別的、集団的、組織的)の展開を説明できる ・産業保健・看護における課題を説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：90分】授業範囲の教科書の該当ページを読み、予習を行う</p> <p>【事後学修：120分】産業保健活動の実際と課題をまとめる</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
2/8 月 2限	<p>【授業内容】地域保健と産業保健の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健と連携協働をする意義と、連携機関を説明できる ・地域保健と産業保健が連携することで展開できる保健活動について説明できる <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：90分】働き盛り世代を支える産業保健体制(地域・職域における保健師の配置と役割)を復習してくる</p> <p>【事後学修：120分】地域保健と職域が連携する意義と連携先を整理する</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
2/8 月 3限	<p>【授業内容】チームとして展開・多職種との連携1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒の発達段階に応じたヘルスリテラシーや自己管理能力を高める活動を考える(グループワーク) ・教職員等と連携しながら行う児童・生徒の健康への支援や配慮について説明できる。 <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：150分】講義を振り返り、印象に残った健康課題を取りあげ、教職員等と連携しながら児童・生徒、教職員の健康増進・予防につながる活動を考えてくる。</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
2/8 月 4限	<p>【授業内容】チームとして展開・多職種との連携2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健と学校保健の連携により進められる保健活動を考える(グループワーク)。 ・住民や行政・地域の関係機関と協働・連携して、児童・生徒やその家族の健康を支援する活動について説明できる。 <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：150分】講義を振り返り、印象に残った健康課題を取りあげ、地域保健と学校保健の連携によりできる活動を考えてくる</p> <p>【事後学修：180分】すべての子どもが地域で安心して生活できるよう、地域保健と学校保健の連携について考えたことをまとめ提出する</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動 第5版	中谷芳美 他	医学書院	2024
教	国民衛生の動向2025/2026 (『厚生指標』臨時増刊第72巻第9号)	厚生労働統計協会 編	厚生労働統計協会	2025
参	公衆衛生看護学.jp 第6版 データ更新版	鳩野洋子 他編	インターメディカル	2026
参	公衆衛生がみえる_2026-2027第7版	医療情報科学研究所(編)	メディックメディア	2026
参	公衆衛生看護学活動Ⅱ 学校保健・産業保健 2026-2027年版	荒木田美香子編他	医歯薬出版	2026

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験90%および授業内での課題10%にて評価する
 【形成的評価】適宜、講義時に小テストを実施し、学修状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績には反映しない

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
4.7.8	1～4		90					90
7.8	3.4			10				10
合計		0	90	10	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・レスポンスカード等については、適宜コメントを伝えるなど、学生にフィードバックする。
- ・適宜、WebClassに授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

保健師(別表1):公衆衛生看護学 公衆衛生看護活動展開論

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

自治体保健師、産業保健師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器	1	講義時使用
講義	デスクトップパソコン(HP ProDesk 400 G7 SFF)	1	講義資料の作成等